

# 拡張 DM エディタ バージョン 8.1.1 更新記録

2015/12/28  
有限会社ジオ・コーチ・システムズ  
<http://www.geocoach.co.jp/>

## 1. 要素リストアップ

[ツール]-[要素リストアップ]の処理に「注記の字隔を変更する」で、字隔に「0」を指定できるようにしました。

要素リストアップ

データタイプ

E1面  E2線  E3円  E4円弧  
 E5点  E6方向  E7注記  E8属性

分類コード

すべての分類コード

分類コードを選択(1)

分類コードを選択(2)

分類コードを選択(3)

砂防基礎地図の3次元取得項目

2次元、3次元

2次元と3次元すべて

3次元

3次元で標高値が全て0.0

3次元で標高値が-999より高い

3次元で標高値が-999より高く0.0より低い

3次元で標高値が-999より高く、全て同じ

3次元で標高値が-999より高く、一部異なる

3次元で標高値が-999以下

2次元

3次元の標高値

m以上  m以下

図形区分

すべての図形区分

非区分(0)

射影部の上端(11)

射影部の下端(12)

表現補助データ(99)

表現補助データ(99)以外

0.11,12,99以外

定義以外

指定

間断区分

すべての間断区分

間断区分=0

間断区分=1

間断区分=2~9

面(E1)線(E2)の点数

点数は問わない

2点

3点以上

面(E1)線(E2)の長さ・面積

長さは問わない

長さを指定(2D)

長さを指定(3D)

長さの最小値  m

長さの最大値  m

面積は問わない

面積を指定(2D)

面積  m<sup>2</sup>未満

始点と終点が同じ座標

その他の条件(1)

精度区分(上位桁)

精度区分(下位桁)

取得年月

更新の取得年月

消去年月

その他の条件(2)

注記の数値の小数点以下桁数が1

取得年月  以上  以下

消去年月が空白か0以外

要素識別番号=

異なるZ値がある(水平ではない)面・線

Z値が全て同じ(水平な)面・線

注記が縦書き

注記の文字列(全部一致)=

注記の文字列(一部一致)=

注記の字大=

処理

リストアップ(順次)

リストアップ(長い方から)

リストアップ(高い方から)

面(E1)を線(E2)にする

円(E3)を点(E5)にする

点(E5)を方向(E6)にする

方向(E6)を点(E5)にする

分類コードを変更する

図形区分を変更する

精度区分(上位桁)を変更する

精度区分(下位桁)を変更する

間断区分を0にする

間断区分を1にする

間断区分を2にする

取得年月を変更する

更新の取得年月を変更する

消去年月を変更する

注記の字隔を変更する

注記の線号を変更する

2次元化する

3次元化する Z値=

標高値=-999mで3次元化する

標高注記(E7)を3次元化する

標高値を10分の1にする

標高値を10倍にする

点列の順序を反転する

該当要素を削除する

レポートパネル出力

OK キャンセル 設定を保存 設定を開く